






RISE構造設計のSDGsへの取り組み内容

 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>目標5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う</p> <p>ターゲット</p> <p>5.1 あらゆる場所におけるすべての女性及び女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。 5.b 女性の能力強化促進のため、ICTをはじめとする実現技術の活用を強化する。</p> <p>〈RISEの取り組み内容〉 男性技術者と同じ雇用条件下での女性技術者の積極採用 2016年度実績 1名 2019年度実績 1名 2020年度実績 2名 2021年度実績 1名 ※2021.4入社予定</p>
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>目標7. すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する</p> <p>ターゲット</p> <p>7.1 2030年までに、安価かつ信頼できる現代的エネルギーサービスへの普遍的アクセスを確保する。 7.b 2030年までに、各々の支援プログラムに沿って開発途上国、特に後発開発途上国及び小島嶼開発途上国、内陸開発途上国のすべての人々に現代的で持続可能なエネルギーサービスを供給できるよう、インフラ拡大と技術向上を行う。</p> <p>〈RISEの取り組み内容〉 太陽光発電用のソーラーパネルを支持する架台の構造提案及び設計 風力発電用のタービンを設置するための海外製タワークレーンの強度解析 等</p>
 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>目標8. 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する</p> <p>ターゲット</p> <p>8.5 2030年までに、若者や障害者を含むすべての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する。 8.8 移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者など、すべての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進する。</p> <p>〈RISEの取り組み内容〉 透明・公平な評価制度の採用、働き方改革に沿った制度（育児休暇制度、時差通勤、時差昼休憩、在宅勤務等）の導入 日本人の正社員と同じ雇用条件下での海外技術者の積極採用並びに会社負担での日本語教育等 (フィリピン：男性3名、女性4名/コロンビア：男性1名 ※2020.11現在)</p>
 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>目標10. 各国内及び各国間の不平等を是正する</p> <p>ターゲット</p> <p>10.2 2030年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、すべての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する。 10.3 差別的な法律、政策及び慣行の撤廃、ならびに適切な関連法規、政策、行動の促進などを通じて、機会均等を確保し、成果の不平等を是正する。 10.a 世界貿易機関(WTO)協定に従い、開発途上国、特に後発開発途上国に対する特別かつ異なる待遇の原則を実施する。</p> <p>〈RISEの取り組み内容〉 日本人の正社員と同じ雇用条件下での海外技術者の積極採用並びに会社負担での日本語教育等 (フィリピン：男性3名、女性4名/コロンビア：男性1名 ※2020.11現在)</p>
 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>目標11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する</p> <p>ターゲット</p> <p>11.b 2020年までに、包含、資源効率、気候変動の緩和と適応、災害に対する強靱さ（レジリエンス）を目指す総合的施策及び計画を導入・実施した都市及び人間居住地の件数を大幅に増加させ、仙台防災枠組2015-2030に沿って、あらゆるレベルでの総合的な災害リスク管理の策定と実施を行う。 11.c 財政的及び技術的な支援などを通じて、後発開発途上国における現地の資材を用いた、持続可能かつ強靱（レジリエント）な建造物の整備を支援する。</p> <p>〈RISEの取り組み内容〉 国内の集合住宅や工場、海外のプラント構造物等の構造設計を通じ、地震や台風等の災害に強い街づくりを支援</p>